

# 徳島県南部地域における鉄道とバスの 共同経営の事例について

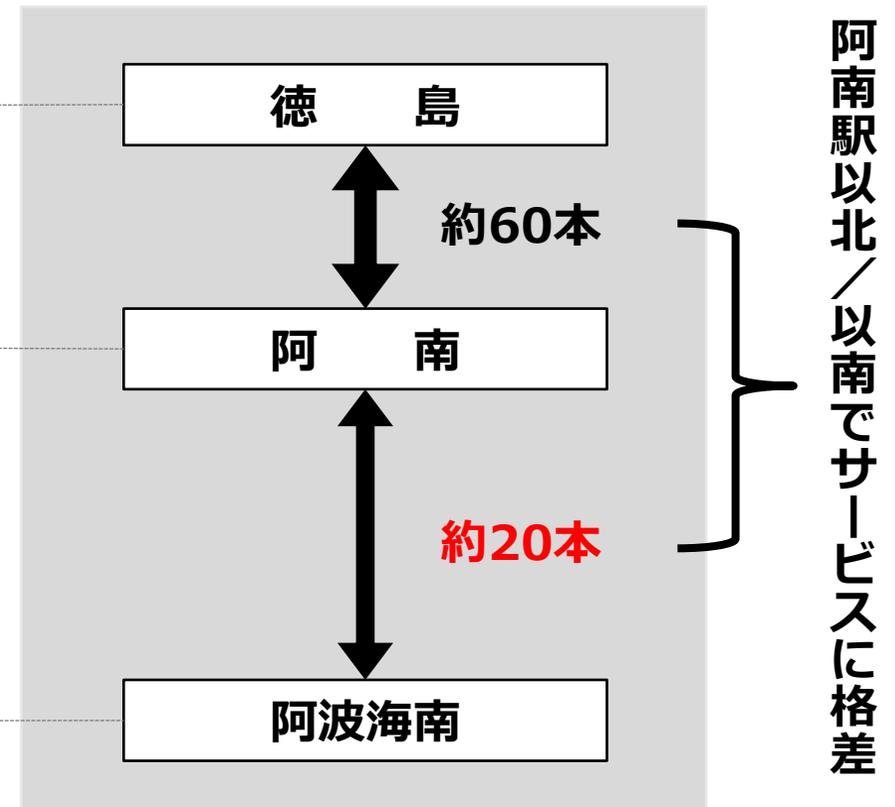
# 徳島県南部地域における共同経営(背景)

## 【背景】

- ◆ 人口減少等による公共交通の利用者の減少、新型コロナウイルス感染症拡大による更なる利用者の減少
- ◆ 徳島県南部地域においては、**阿南駅以南と阿南駅以北で、JR四国「牟岐線」の運行本数に格差**



## J R 牟岐線の普通列車運行本数





# 徳島県南部地域における共同経営の経緯②

## 【共同経営の検討】

- ◆ **徳島県の活性化協議会で鉄道やバスを連携させた利便性向上（モーダルミックス）を目指すことが提示される**
- ◆ **四国運輸局と交通事業者で勉強会を開催し、各種利便性向上方策について勉強**
- ◆ **徳島バスとJR四国により、両社の運賃を一体的に運用することで住民・来訪者の利便性を向上させ、利用者の維持・増加を実現することで経営力の向上を目指すことを両社で決定**
- ◆ **独占禁止法特例法に基づき、徳島バスとJR四国で共同経営計画を作成（令和4年3月に国交大臣認可）**

## 徳島県地域公共交通計画（案）の記載

### 本計画における基本方針（抄）

最適化された多様な移動手段が連携し、  
…（中略）…持続可能な公共交通ネットワークの実現

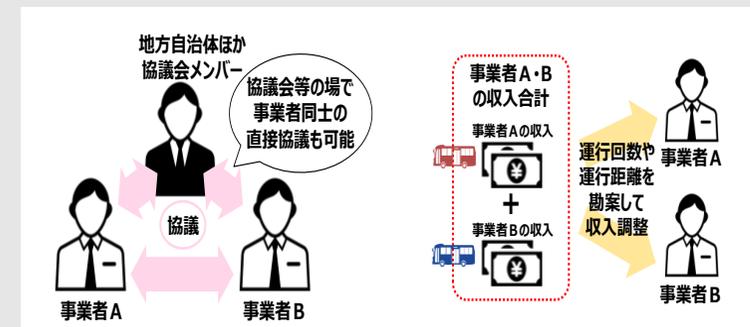
### 目標

【目標】  
各交通モードの特性を発揮できる適切な役割分担のもと、県内の様々な地域に、公共交通で移動が可能

【施策】  
モーダルミックス

## 独占禁止法との関係

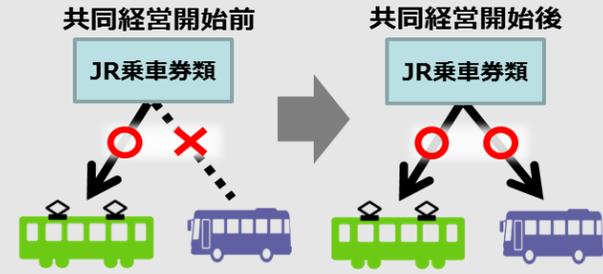
- ◆ 徳島バスとJR四国で運賃を一体的に運用する場合には、運賃を制限することとなるため、独占禁止法上問題となる
- ◆ 独占禁止法特例法に基づき、共同経営計画を作成



## 【共同経営の内容】

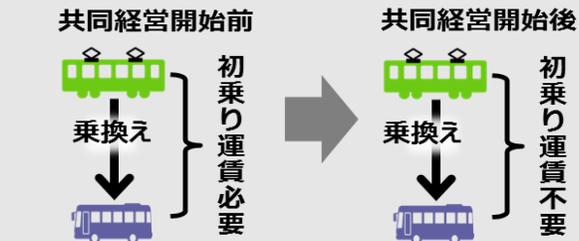
- ① JR乗車券類で徳島バス「室戸・生見・阿南大阪線」の途中乗降区間の利用を可能とする。

### ① JR乗車券類で徳島バス」の利用を可能化



- ② 鉄道とバスを乗継ぐ場合、JR乗車券類による通し運賃を適用する。

### ② 通し運賃の適用



JR四国「牟岐線」

徳島バス「室戸・生見・阿南大阪線」



国土地理院ウェブサイト「地理院地図（電子国土Web）」を加工して作成

## 取組の効果

- 運賃面での連携により、バスと鉄道の双方を同じ地域旅客運送サービスとして利用することが可能となるため、**移動手段の選択肢が広がり、利便性が向上**する。
- 利用者の増加に伴う増収により交通事業者の**経営力を向上し、基盤的サービスの提供の維持**に繋げる。

### ◆ 徳島県南部地域の交通サービスの利便性向上

（阿南駅の例） 同じ運賃体系で利用可能な交通サービス

今まで	これから
阿南発（牟岐方面）	阿南発（牟岐方面）
12:21 	12:21 
14:21 	13:03 
15:50 	14:21 
19:22 	15:33 
22:12 	15:50 
	19:22 
	19:58 
	22:12 

【運行本数増と同等の効果】

- バスと鉄道を同条件で利用することが可能となり、徳島県南部地域において**同じ運賃体系で利用可能な南北軸の交通サービスの運行本数の増加と同等の効果**が生じる。

【平均運行間隔の短縮】

- 上下線ともに同じ運賃体系で利用可能な交通サービスの**平均運行間隔が20分以上短縮**となる。

### ◆ 交通事業者の経営力の強化

徳島県南部地域における公共交通の利便性向上に伴う利用増等により、利用者の確保を見込む

基盤的サービスの維持



- ◆ 地方公共団体（徳島県）、鉄道事業者（JR四国）、バス事業者（徳島バス）及び運輸局の関係性の構築  
→ 交通政策基本法の役割分担とも合致

## 【徳島県】

- ・令和元年に「次世代地域公共交通ビジョン」を策定、その過程で鉄道事業者とバス事業者を同じテーブルにつける。
- ・徳島バスに対して途中乗降可能化を要請、輸送資源を総動員する観点での対策を講じた

## 【鉄道事業者】

- ・パターンダイヤの導入や鉄道－バス共有時刻表の作成など、サービスの工夫を実施
- ・何より、地域公共交通活性化協議会への参加姿勢が真剣そのもの

## 【バス事業者】

- ・徳島県からの要請を受けて、高速バスの一般道走行区間の途中乗降を可能化
- ・鉄道事業者と同様、地域公共交通活性化協議会への参加姿勢が真剣そのもの

## 【運輸局】

- ・関係者の危機意識を踏まえ、共同経営計画の策定も含めた地域課題の解決策を複数提示するとともに、勉強会を実施。計画策定時の技術的助言も実施。